

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 ソレイユラグビースクール

1 事業名	ラグビーを通して全ての子どもに健康を！
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	
実施日：第1回 令和6年4月6日（土） 第2回 令和6年5月19日（日） 第3回 令和6年6月15日（土） 第4回 令和6年7月7日（日） 場 所：第1、3回 末広中央後援 第2、4回 市立光明小学校 参加人数：第1、2回 親子8組 第3、4回 親子17組 内 容：小学生とその保護者を対象にしたラグビー体験会と相談会 各回 10：00～12：00 運動が苦手な子や、本格的な運動経験がない保護者、ラグビーをやってみたいけど怖い、運動好きだけど受け入れ先がない等の子どもや保護者と一緒にラグビーボールを使った遊びやクッションへの体当たり、タグラグビーを楽しむ。 体験会の後は理学療法士による体づくりの相談や、支援学校担任経験のある指導者による悩み相談を実施した。 子どもは全員楽しむことができた。保護者は運動だけでなく日々の学校での悩み相談ができて喜んでくれた。	
3 市制70周年をお祝いした内容	
	<p>市制70周年記念ののぼりをお借りし、保護者協力のもと周囲の人に見えるように設置し、PRした。</p> <p>ラグビーを通して、初対面の子供や保護者が交流し、市への愛着も深まった。</p> <p>今の子どもも、未来の子どもたちも変わらず宝塚でのびのびと育てほしいとさらに強く感じた。</p> <p>この活動をきっかけとして、更に発展させていき、1人でも多くの市民に参加してもらえるように努力する。</p>

4 事業の効果・成果

これまでの日本のスポーツ界にあった悪しき慣習をなくし、不要なトレーニングや基礎練習を極力減らしゲーム形式中心の活動にすることによって、子どもは元より保護者にも喜ばれた。

特別支援学校や支援学級在籍者にも広く門戸を開いたことにより保護者からは感謝の声を頂いた。

子ども同士の交流だけでなく保護者のネットワークができあがり、地域のコミュニティとしての礎ができた。

5 実施した安全対策

1 スポーツ安全保険加入

2 こどもとほぼ同数の大人が参加することによって死角がなくなり、常に子どもに目が行き届くようにした。

3 高温多湿の中でスポーツ活動には最善の安全策をとり、水分、タブレットの補給や、15分おきに日陰での休憩を入れた。